

**令和4年度就職・採用活動に関する
調査結果（大学等）【速報版】**

令和4年10月

調査概要

調査目的

就職・採用活動の状況を把握し、今後の就職・採用活動の円滑な実施の検討に資する。

調査主体

文部科学省（就職問題懇談会と協力して実施。）

実施方法

対象：全国の大学、短期大学、高等専門学校（以下、大学等という）を対象としたWEB調査

※毎年度8月1日時点の状況を確認（2020年度のみ9月1日時点を確認）

調査期間：2022年8月24日（水）～9月14日（水）

回答率

回答校数：743件（就職活動を行う学生が在籍していない大学等41校含む）

回答率：63.3%

回答校の属性

① 学校種別（割合は各学校種毎に占める回答割合）

回答数	国立大学	公立大学	私立大学	公立短期大学	私立短期大学	高等専門学校
743	76	64	401	9	151	42
63.3%	88.4%	63.4%	64.7%	64.3%	51.2%	73.7%

② 地域（割合は回答に占める割合）

回答数	北海道・東北	関東 (東京都以外)	東京都	中部・北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄
725	89	100	122	130	131	73	80
—	12.3%	13.8%	16.8%	17.9%	18.1%	10.1%	11.0%

就職問題懇談会の「申合せ」の内容の周知状況等①

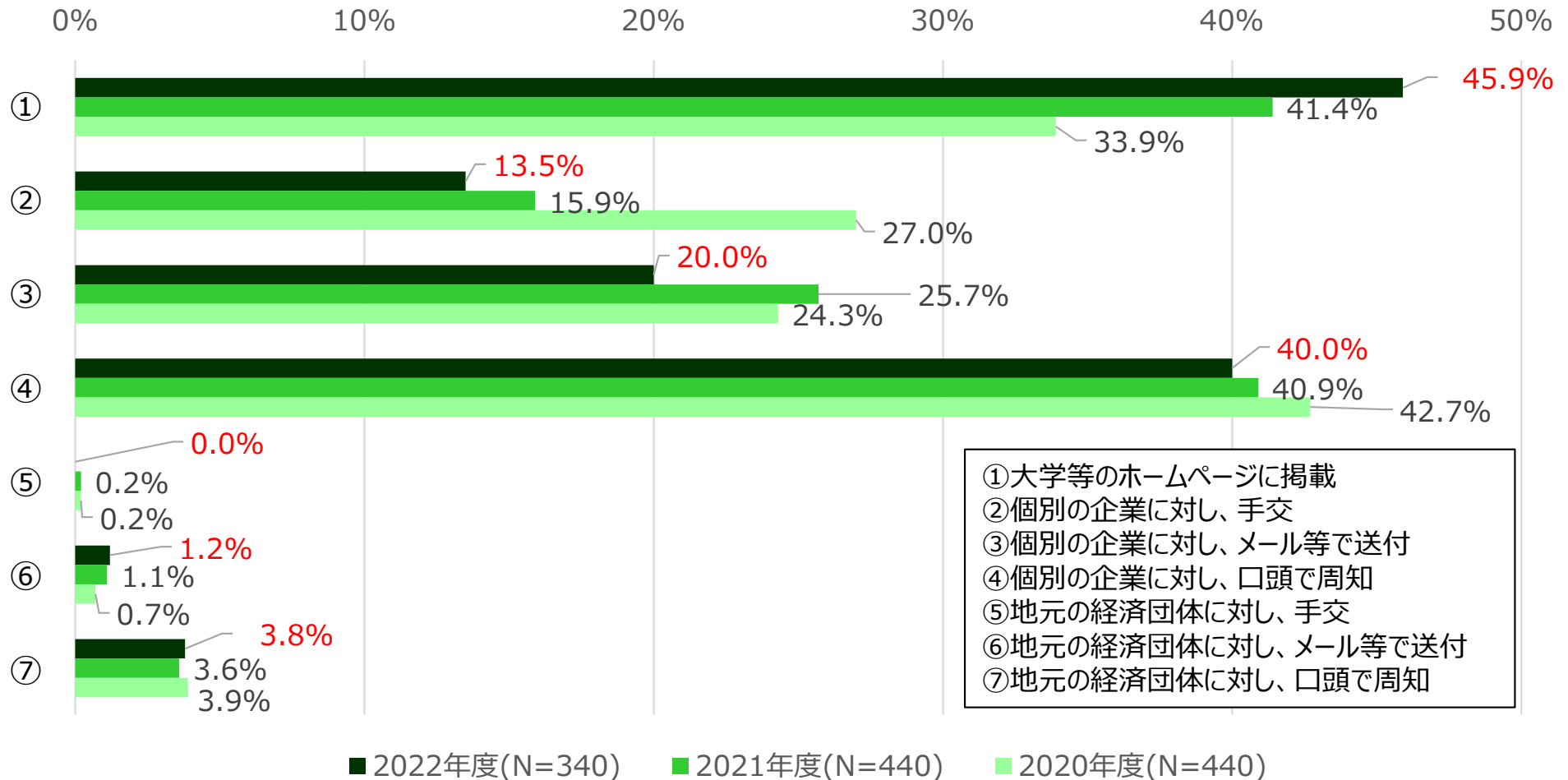
<周知状況 (N=702) >

48.4%の大学等が「申合せ」の周知を実施。
(対前年度比▲3.3ポイント)



<周知方法>

大学等のホームページに掲載する大学等が45.9%と対前年度4.5ポイント増加。



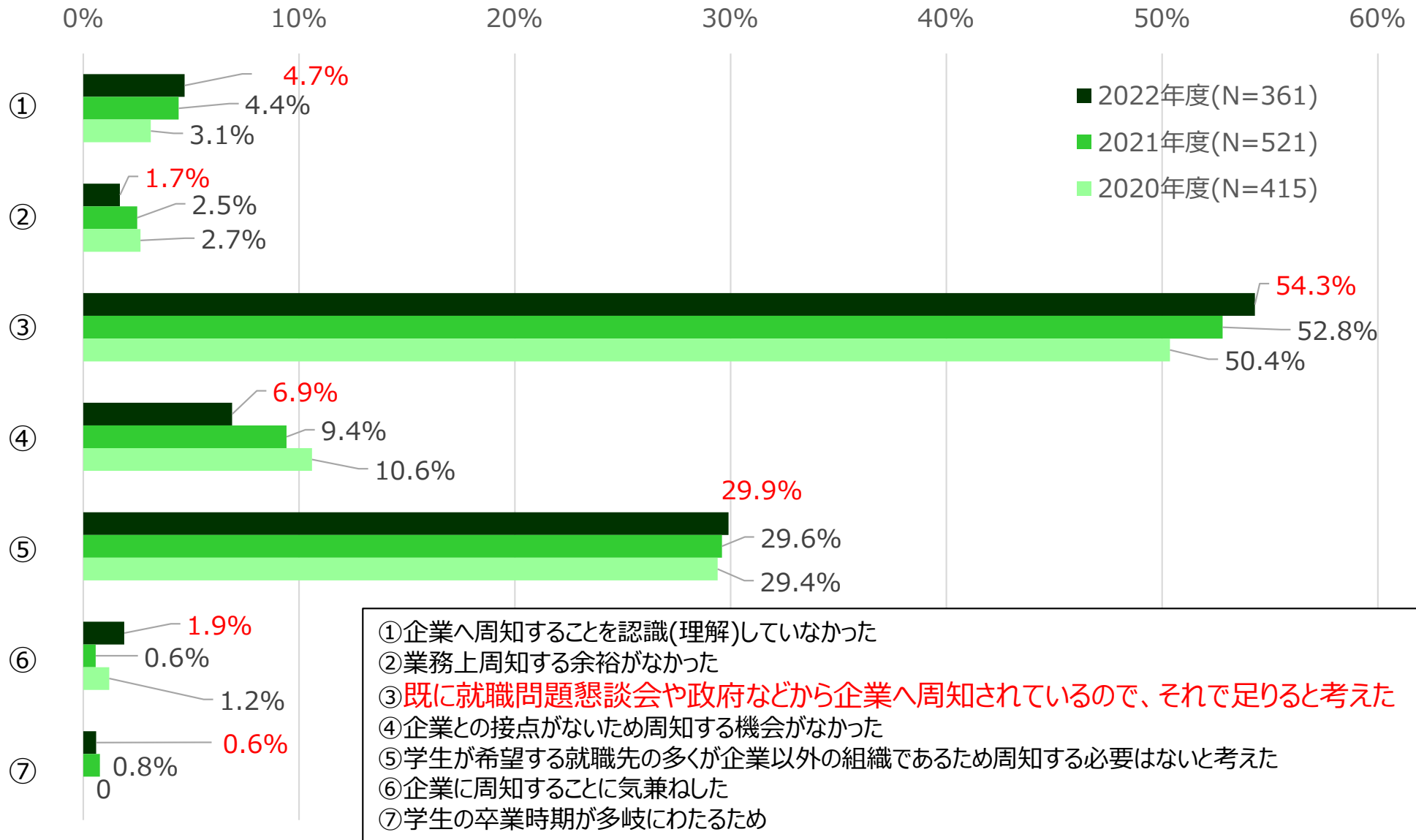
- ① 大学等のホームページに掲載
- ② 個別の企業に対し、手交
- ③ 個別の企業に対し、メール等で送付
- ④ 個別の企業に対し、口頭で周知
- ⑤ 地元の経済団体に対し、手交
- ⑥ 地元の経済団体に対し、メール等で送付
- ⑦ 地元の経済団体に対し、口頭で周知

※「周知した」と回答した大学等に確認

就職問題懇談会の「申合せ」の内容の周知状況等②

<周知しなかった理由>

就職問題懇談会や政府から企業へ周知を行っていることで十分と考えている大学等の割合が高い。
54.3%（前年度比+1.5ポイント）



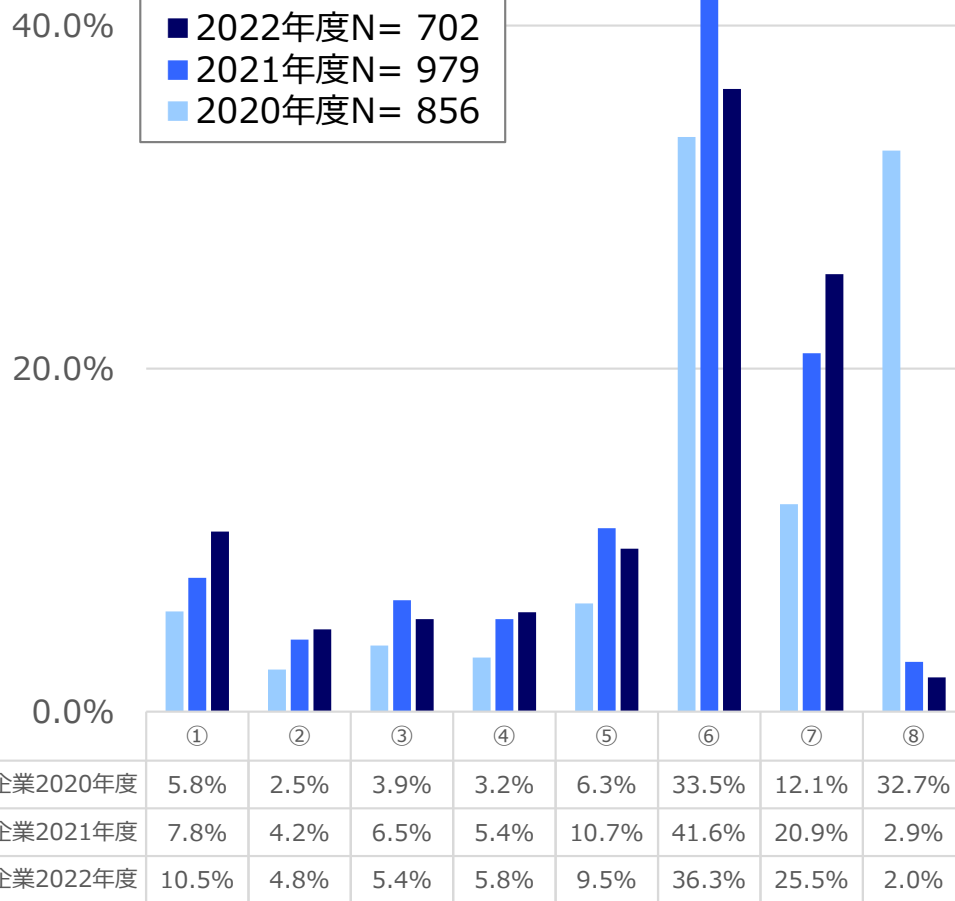
※周知していないと回答した大学等に確認

広報活動開始時期（大学等の認識）

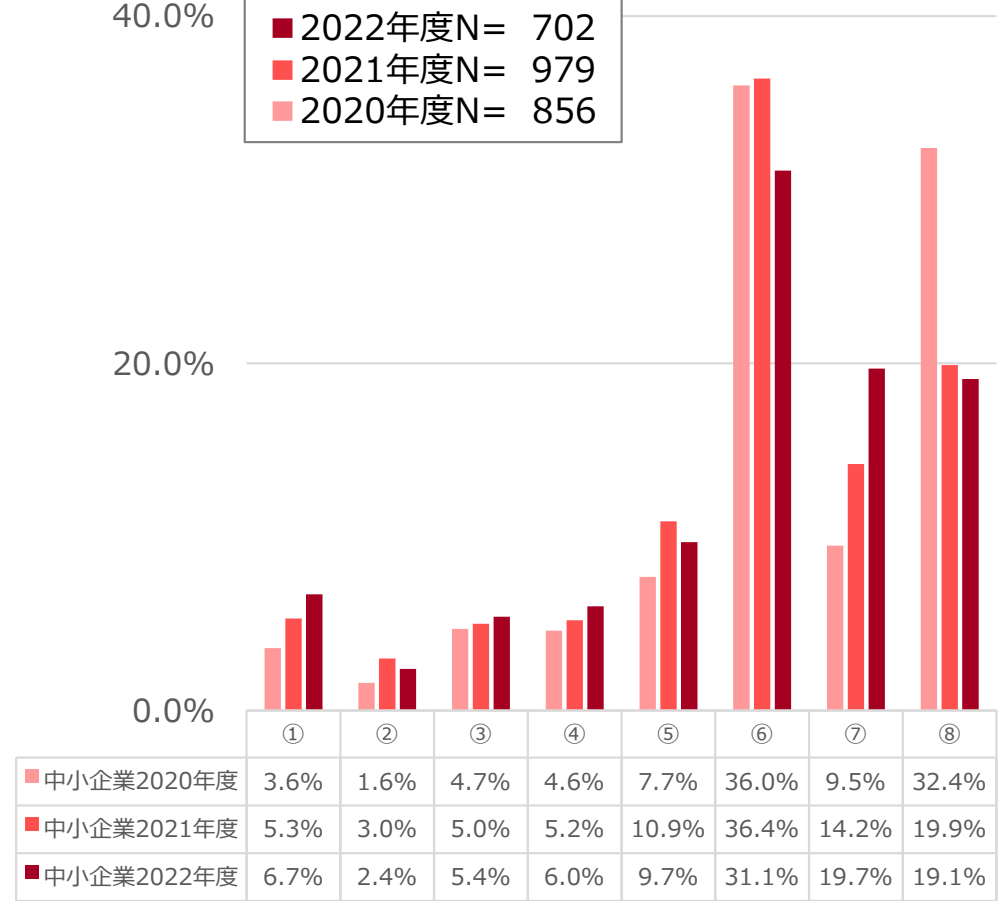
<企業が広報活動を開始した時期>

「卒業前年度の3月以降」とする回答の割合が高い。

大企業



中小企業

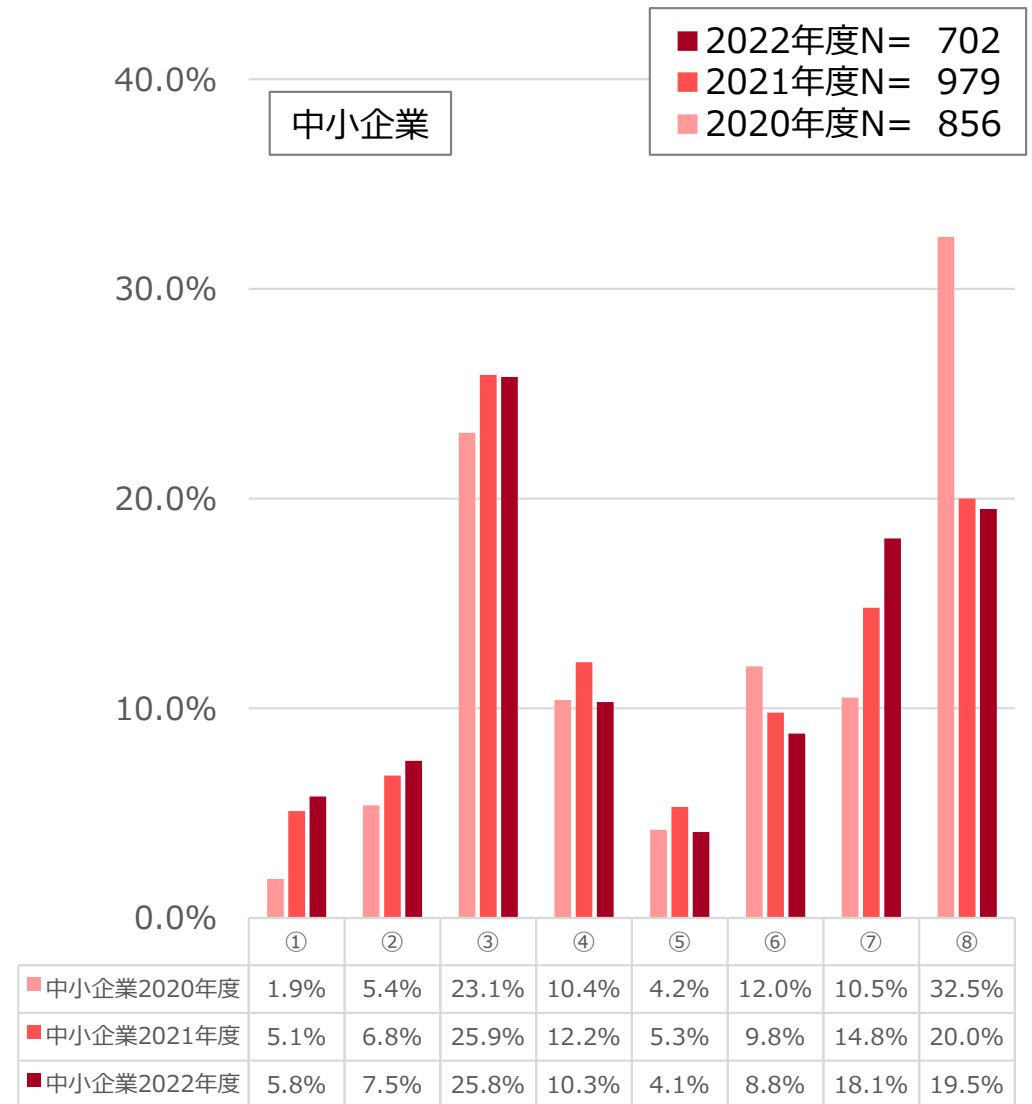
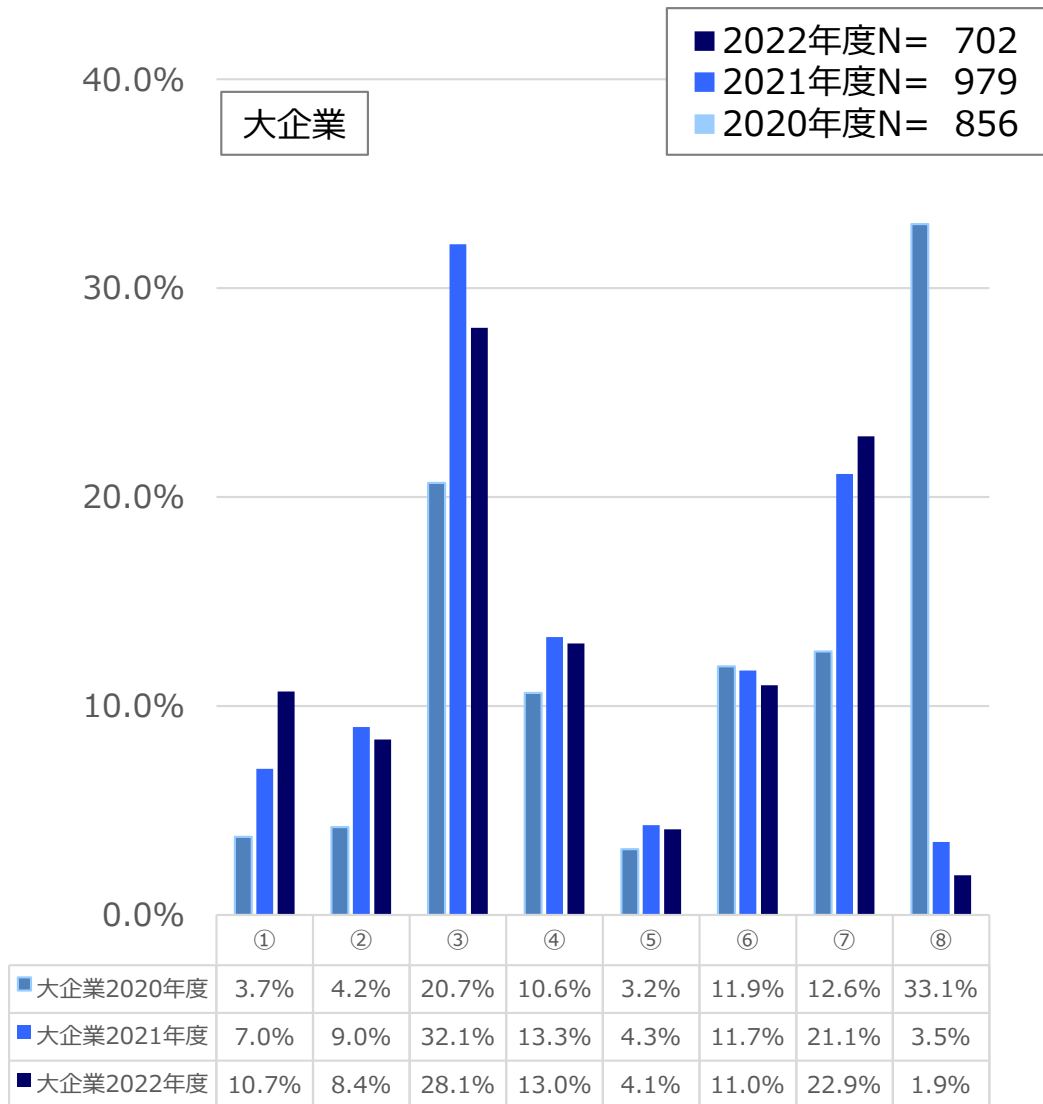


- ①卒業前年度の10月以前
- ②卒業前年度の11月
- ③卒業前年度の12月
- ④卒業前年度の1月
- ⑤卒業前年度の2月
- ⑥卒業前年度の3月以降
- ⑦わからない
- ⑧無回答

採用選考活動開始時期（大学等の認識）

<企業が採用選考活動を開始した時期>

「卒業前年度の3月」とする回答の割合が高い。

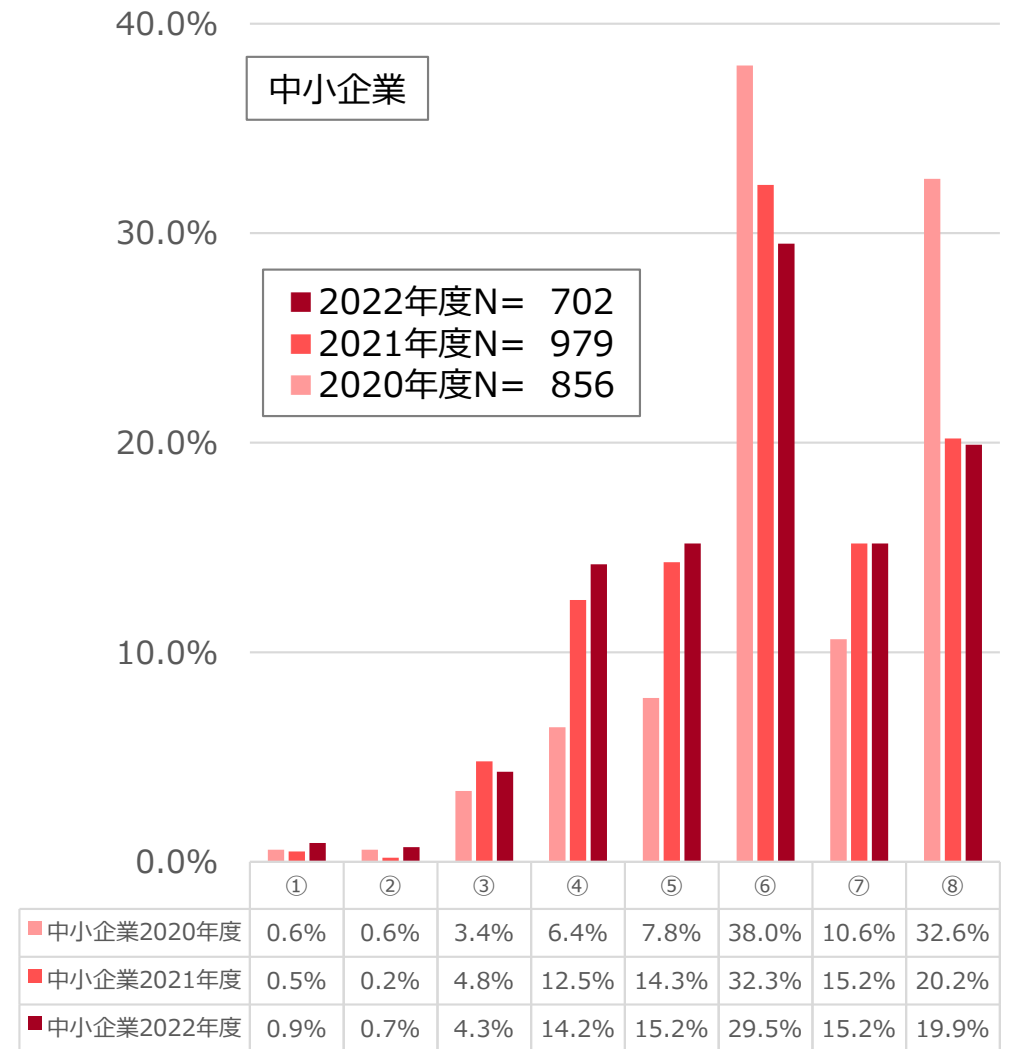
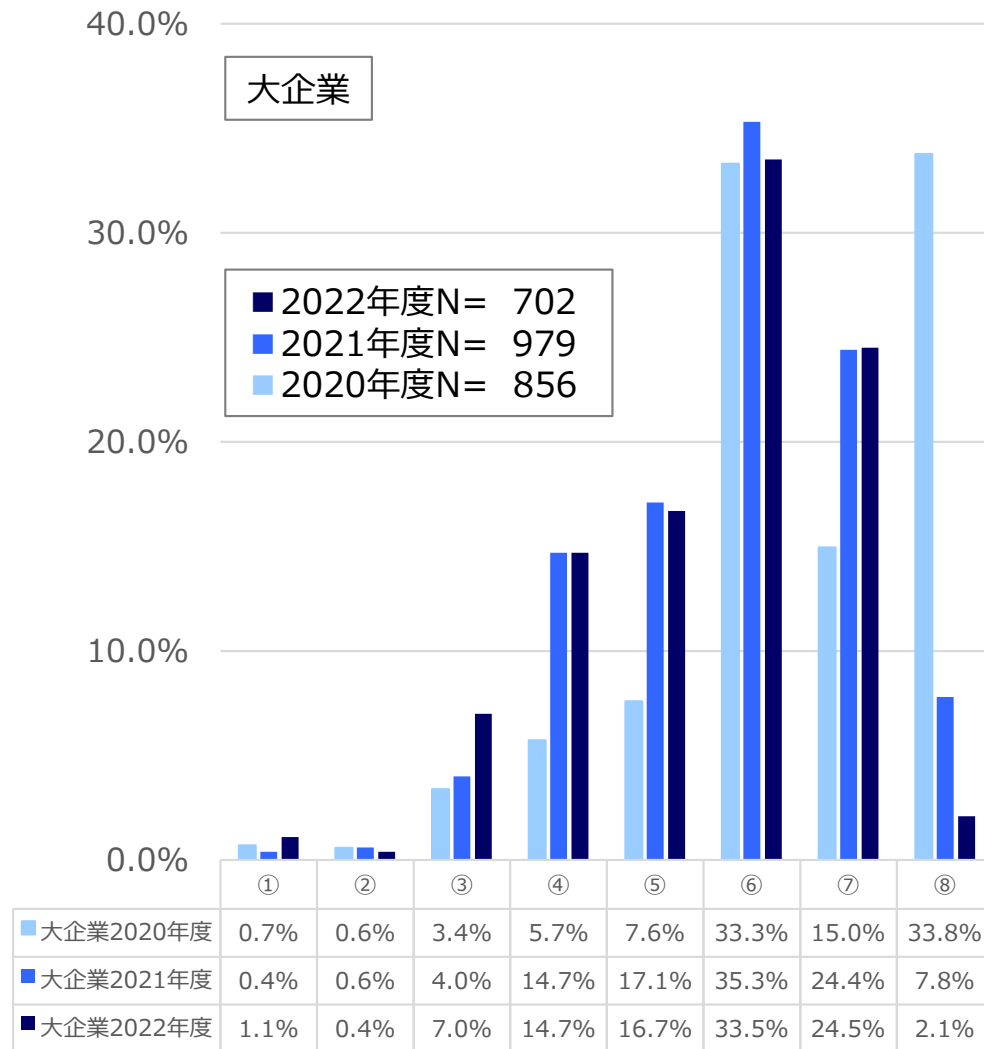


- ①卒業前年度の1月以前 ②卒業前年度の2月 ③卒業前年度の3月 ④卒業年度の4月
⑤卒業年度の5月 ⑥卒業年度の6月以降 ⑦わからない ⑧無回答

学生が内々定を得た時期（大学等の認識）

＜学生が内々定を得た時期＞

「卒業年度の6月以降」とする回答の割合が高い。



①卒業前年度の1月以前
⑤卒業年度の5月

②卒業前年度の2月
⑥卒業年度の6月以降

③卒業前年度の3月
⑦わからない

④卒業年度の4月
⑧無回答

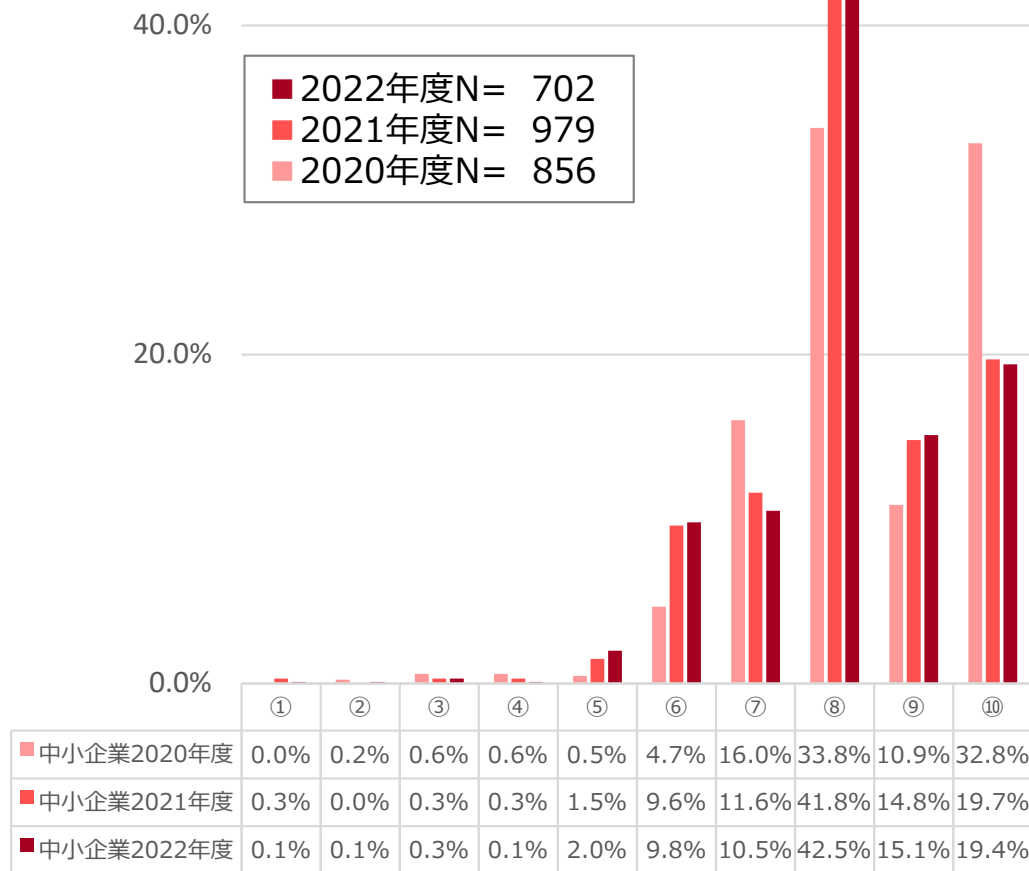
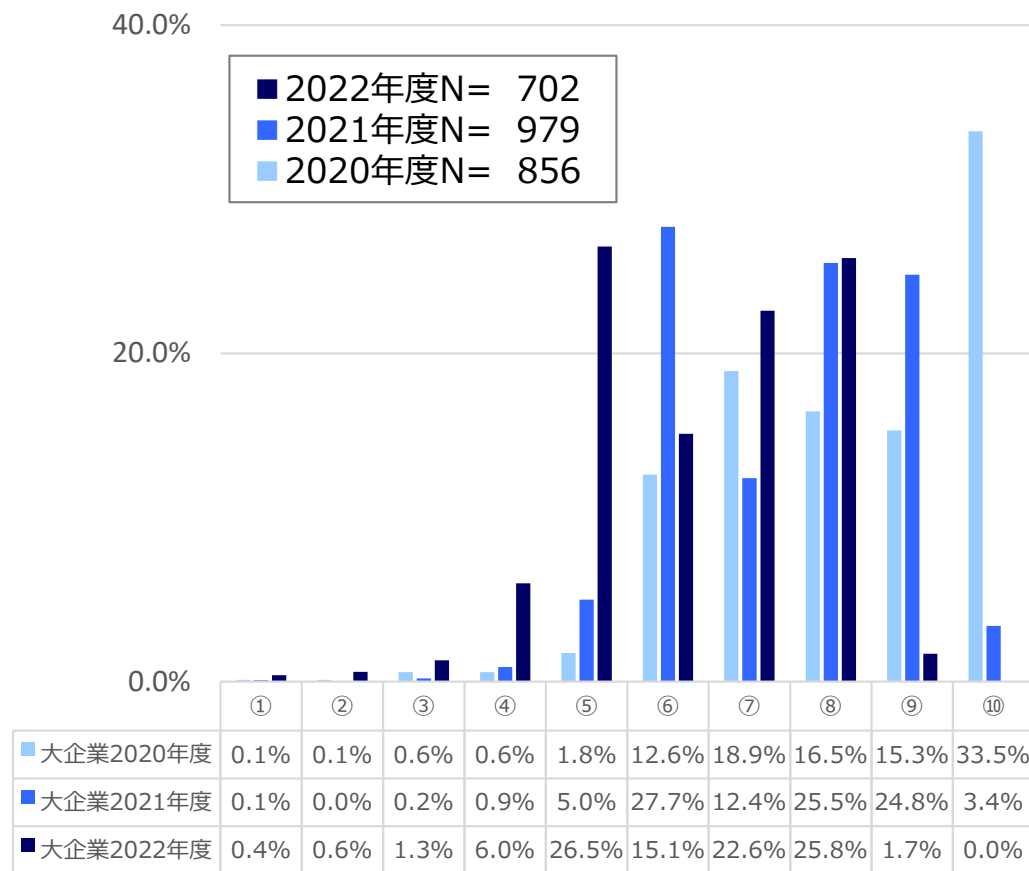
学生が就職活動を終了した時期（大学等の認識）

<学生が就職活動を終了した時期>

大企業については「卒業年度の6月」、「継続中」とする回答の割合が高く、中小企業については「継続中」とする回答の割合が高い。

大企業

中小企業

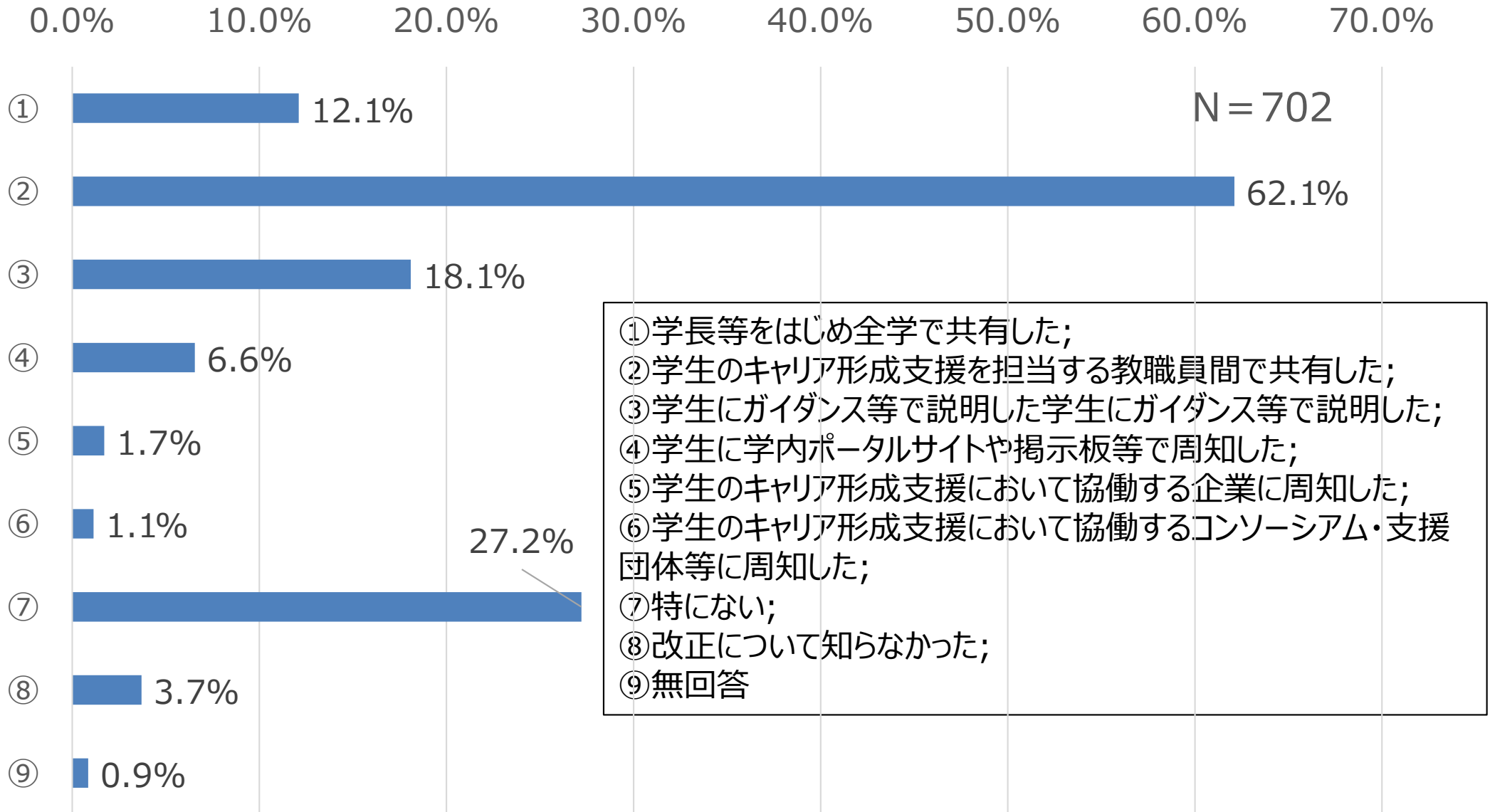


- ① 卒業前年度の1月以前
- ② 卒業前年度の2月
- ③ 卒業前年度の3月
- ④ 卒業年度の4月
- ⑤ 卒業年度の5月
- ⑥ 卒業年度の6月
- ⑦ 卒業年度の7月
- ⑧ 継続中
- ⑨ わからない
- ⑩ 無回答

「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方」の周知状況

<周知状況>

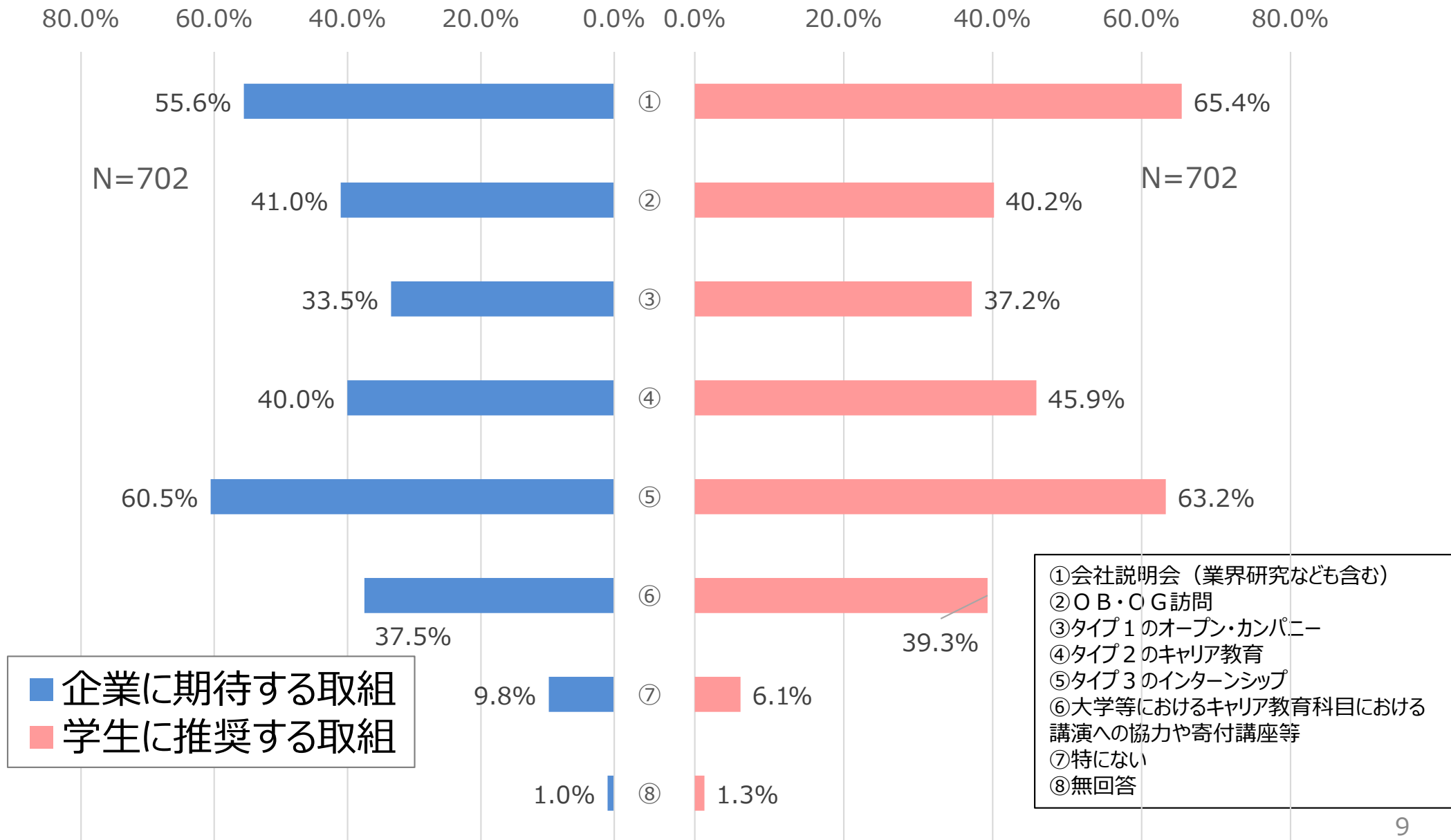
学生のキャリア形成支援担当を担当する教職員間に周知されている割合が多い



今後の学生のキャリア形成支援に係る取組の推進等に関する認識

<キャリア形成支援に関する認識>

企業にはインターンシップへの取組を期待しており、学生には業界研究なども含む会社説明会やインターンシップの参加を期待している。

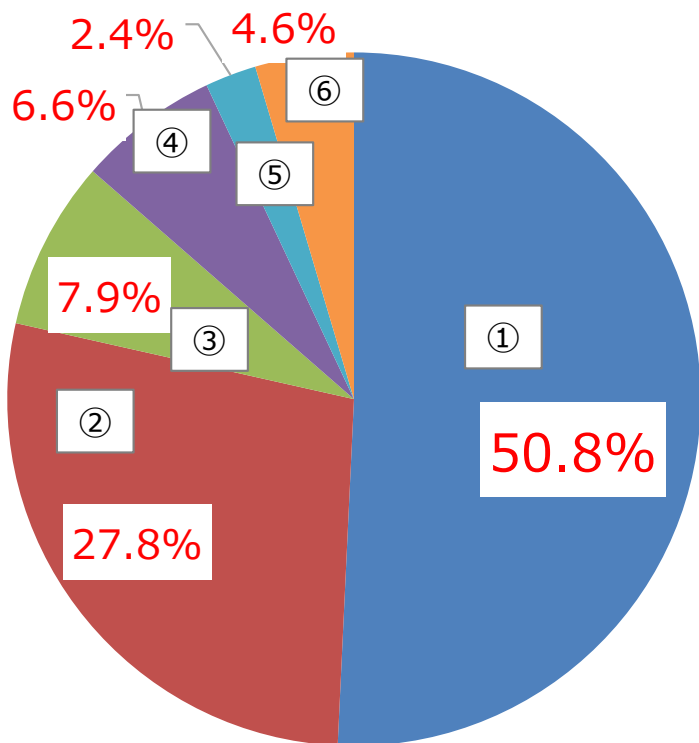


就職・採用活動の開始時期が設定されていることについて（大学等の認識）

<就職・採用選考活動の開始時期について>

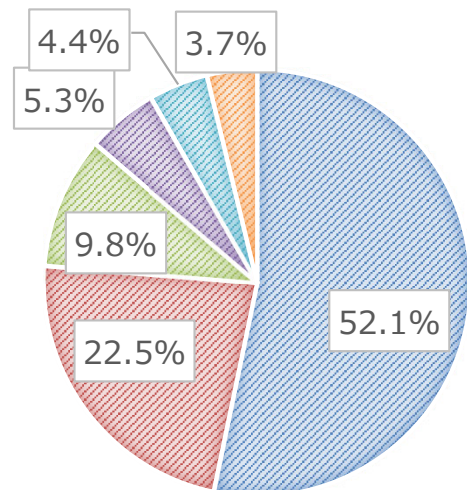
50.8%の大学等が「現在の開始時期でよい」と回答しており、「どちらともいえない」という回答まで含めると78.5%を占める。

2022年(N=699)



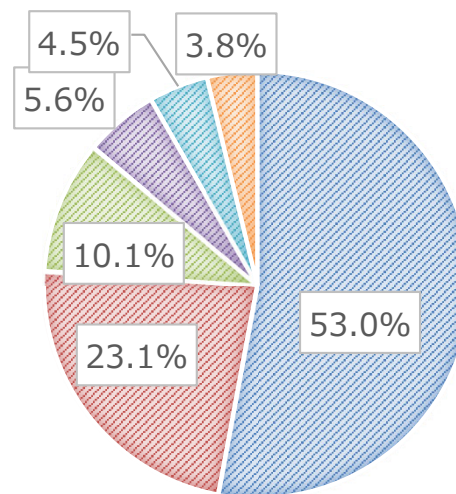
- ①現在の開始時期でよい
- ②どちらともいえない
- ③広報活動は自由に開始したほうがよい
- ④開始時期を変更したほうがよい
- ⑤採用選考は自由に開始したほうがよい
- ⑥開始時期の設定は必要ない

2021年(N=978)



- ①現在の開始時期でよい
- ②どちらともいえない
- ③広報活動は自由に開始したほうがよい
- ④開始時期を変更したほうがよい
- ⑤採用選考は自由に開始したほうがよい
- ⑥開始時期の設定は必要ない

2020年(N=856)



- ①現在の開始時期でよい
- ②どちらともいえない
- ③広報活動は自由に開始したほうがよい
- ④開始時期を変更したほうがよい
- ⑤採用選考は自由に開始したほうがよい
- ⑥開始時期の設定は必要ない